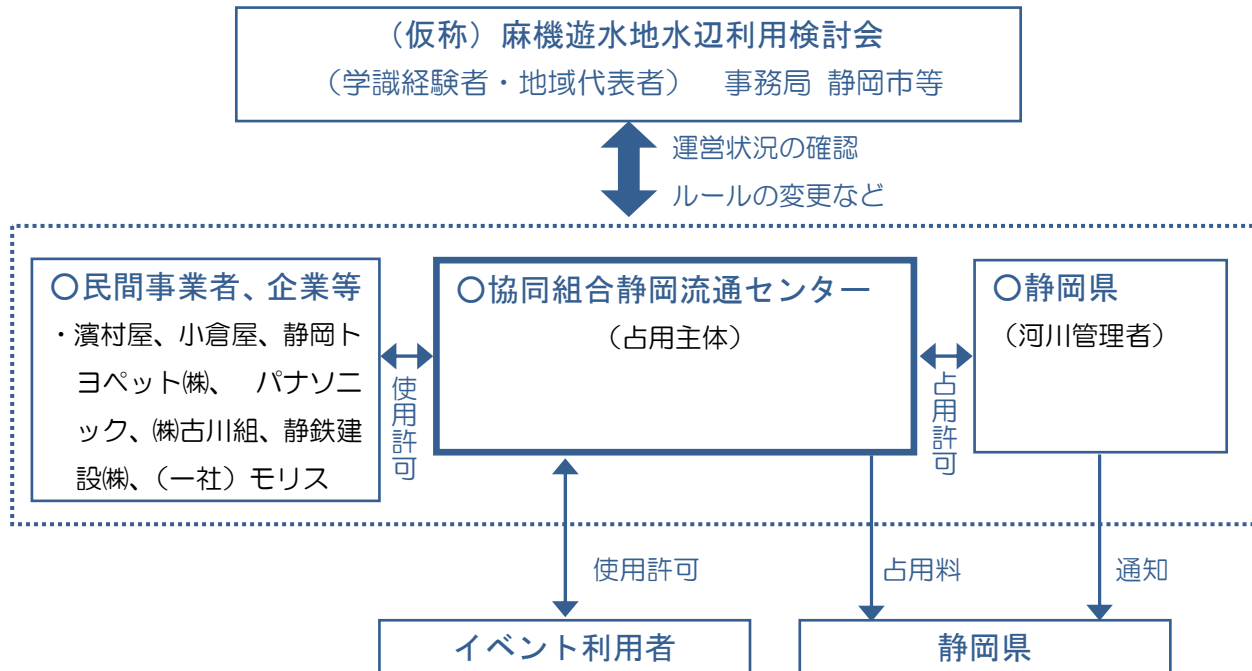
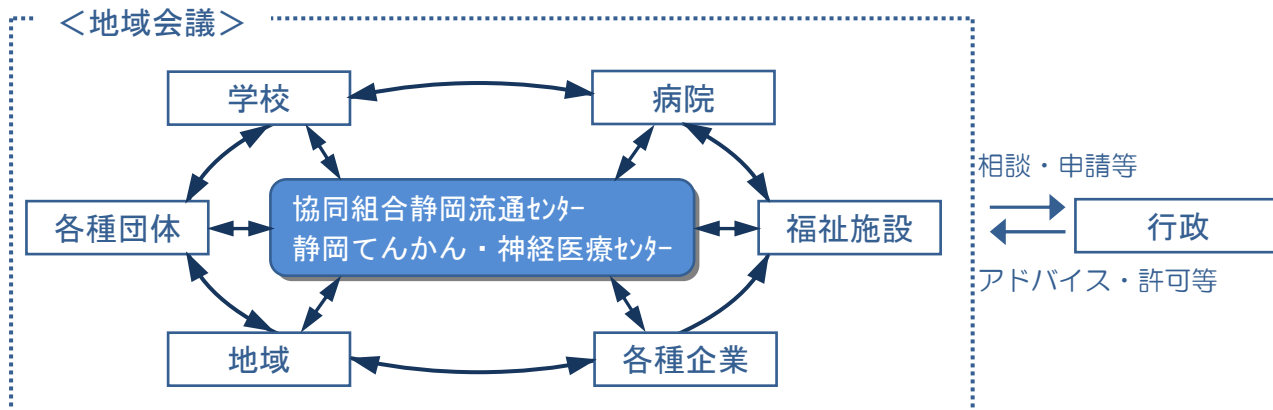


今後の展開

1. ミズベリングプロジェクト



2. 美しい“ふじのくに”まち・ひと・しごと創生総合戦略への提案



■ 会議の役割

- ・ 県の「人口ビジョン(案)」及び「総合戦略(案)」に関する審議
- ・ 県の「総合戦略」の進捗状況に関する検証

■ 策定スケジュール (予定)

- ・ 平成 26 年 7 月 : 「人口減少問題に関する有識者会議」設置
- ・ " 12 月 : 有識者会議から知事への提言
- ・ 平成 27 年 2 月 : 庁内「美しい“ふじのくに”まち・ひと・しごと創生本部会議」立ち上げ
- ・ " 4 月 : 「地域会議」立ち上げ



<様々な意見の反映>

- ・ 県民会議、地域会議
- ・ 県民アイデア募集
- ・ 県議会
- ・ パブリックコメント など

- ・ 平成 27 年秋頃 : 「地方人口ビジョン」、「地方版総合戦略」の決定

3.今後の具体的な取り組み事項

- ①ガイドシステム、案内看板を活用した自然ガイド（障がい者のガイド）、観光：11月から実施予定
- ②後藤農園、山口農園や静岡流通センター周辺などで放置された山林などの整備、活用をモリスと進め、将来的には障がい者雇用の場としても活用していく。
- ③生姜飴や蓮根生姜飴等の商品化。
- ④学校や病院と地域との連携をさらに強めていくとともに、麻機周辺の福祉施設等の関係施設との新たな連携も進める。
- ⑤障がい者施設や福祉施設と連携し、10月24日（土）に遊水地フェスタを開催する。また、遊水地フェスタでは、障がい者、大学生とも連携を図り遊水地や周辺施設の魅力を市民に周知する。
- ⑥流通センター内に、障がい者の職業訓練施設、支援センター等の計画・運営を検討する。
- ⑦10月10日（土）に、学校、病院、地域との連携を深めるために、ベーター水田で案山子大会を開催する。
- ⑧麻機遊水地及びその周辺部を、防災拠点（防災ヘリポートの離着陸場等）とするための計画を検討する。